



# 重要インフラ等における サイバーセキュリティの確保

プログラムディレクター  
SIP 後藤 厚宏

## SIPサイバーの概要(3つの特徴)

- コア技術 + 社会実装技術
- 重要インフラ事業者との協働検討体制
- 免疫力と組織力

## これまでの成果

- 制御ネットワークシステムのセキュリティ(免疫力)強化
- 組織力強化と仕組みづくり
- IoTシステムの普及拡大に先行したセキュリティ対策

## Society5.0に向けて

- 成果の社会実装
- Society5.0 システム基盤への取り組み
- SIPサイバーシンポ

社会実装  
(重要インフラ)



## Trusted Operational Platform for Cybersecurity (TOP)

ポイント1

サイバーセキュリティの**コア技術**に加え、  
その**導入・運用手順**から**人材**までをセットで

本計画 (2016年1月 ~ 2019年度 予定)

真贋判定技術

コア技術

動作監視・解析・防御技術

IoT向け暗号実装技術

適合性確認  
のあり方

評価検証

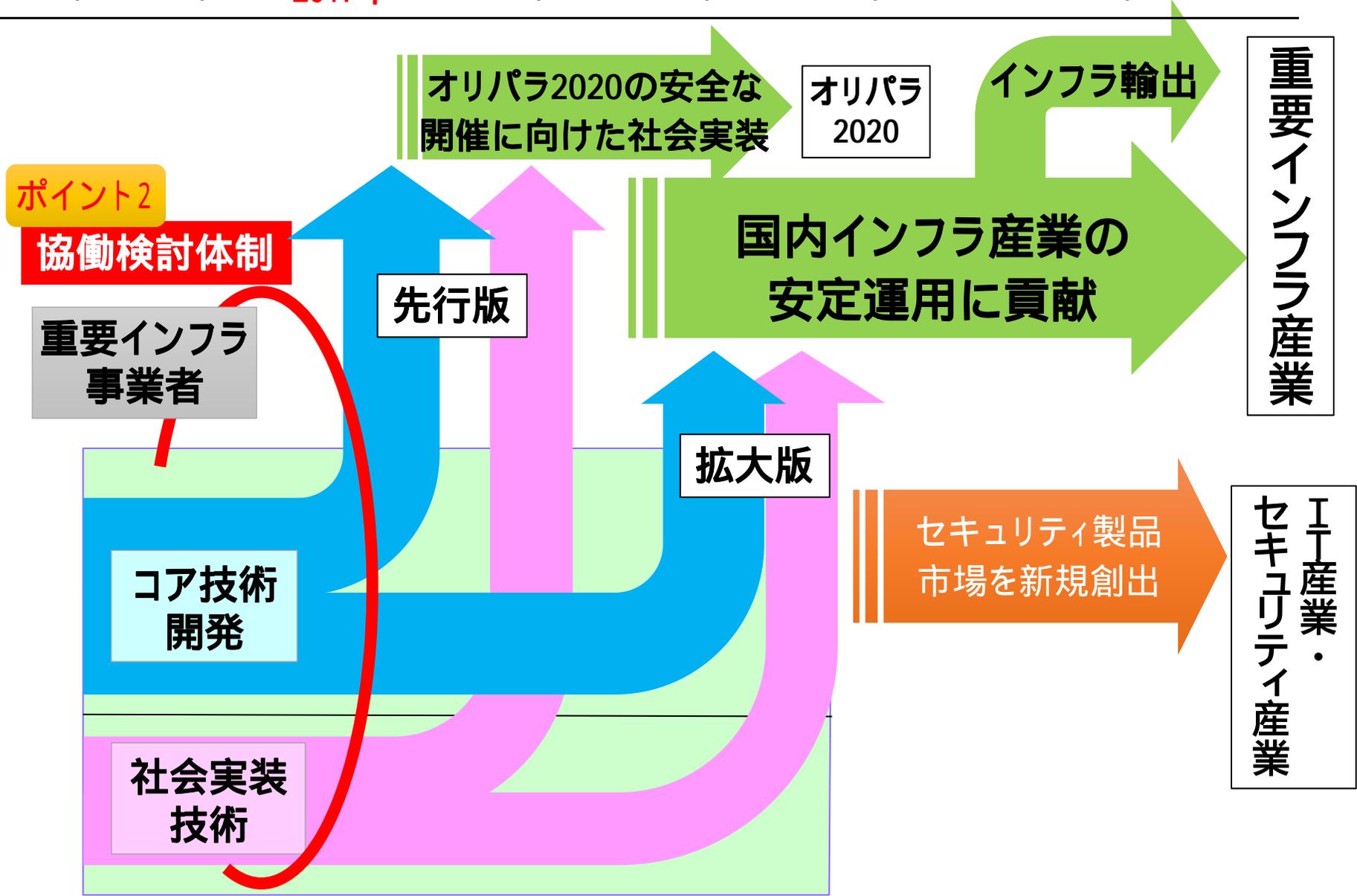
社会実装技術

情報共有

人材育成

# 展開計画

2015年 2016年 2017年 2018年 2019年 2020年~ 2030年~



# SIPサイバーの取り組み: 免疫力と組織力

## ポイント3 重要インフラ事業者の主体的な取り組み

### 「砦」技術

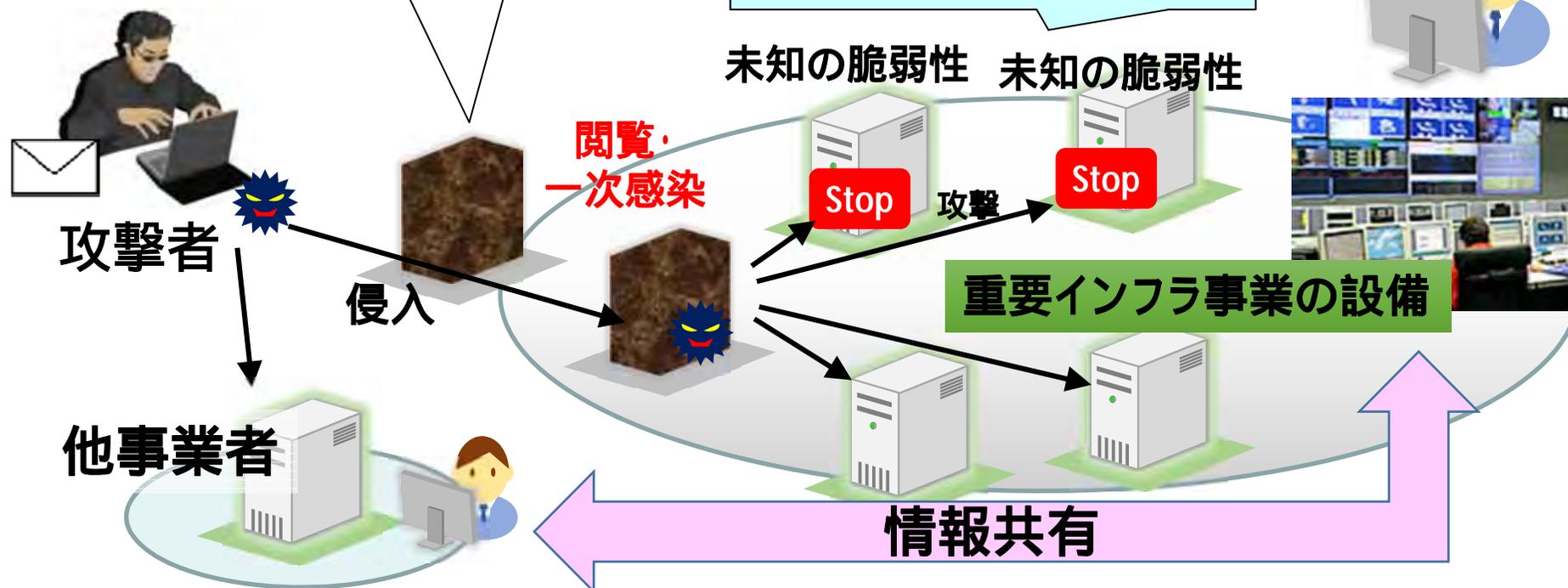
- アンチウイルス
- ファイアウォール等

### 「免疫」技術

- 真贋判定
- 動作監視解析防御
- IoT向けセキュリティ

### 「組織力」

人材育成

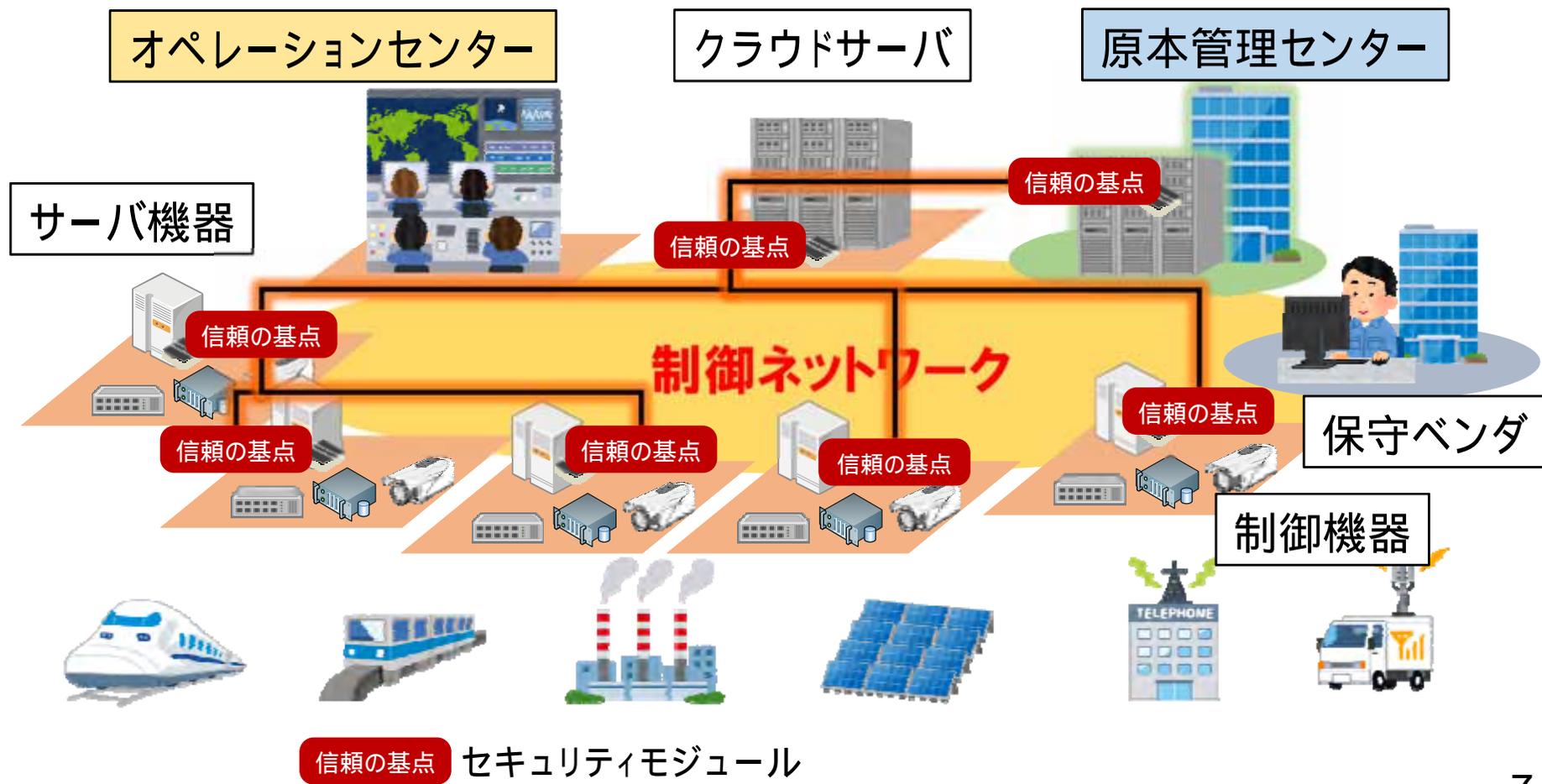


# 制御ネットワークシステムの セキュリティ(免疫力)強化

NTT・富士通・日立製作所・CSSC・  
産総研・NTTコム 他

# 大規模システムの真贋判定

設備全体の機器のソフトやデータについて、マルウェア等による「改変」を検知し、サプライチェーンリスクと運用時リスクの対処



# 大規模システムの真贋判定

## 1. インフラシステムの構成機器に対する真贋の判定

インフラシステムの構成機器に対する真贋の判定



セキュリティモジュール

機器全体のすり替えがないことを確認

インフラシステムの構成機器に対する真贋の判定



ソフトウェア

真贋判定エージェント

ソフトウェアの原本情報

機器内部のソフトウェア全体に改ざんがないことを確認

## 2. インフラシステム全体に対する真贋の判定

インフラシステム全体に対する真贋の判定



プライベートクラウド

オペレーションセンター

インフラシステム

保守ベンダ

原本管理センター

全ての機器でソフトウェアの改ざんがないことを確認し続ける

インフラシステム全体に対する真贋の判定



プライベートクラウド

オペレーションセンター

インフラシステム

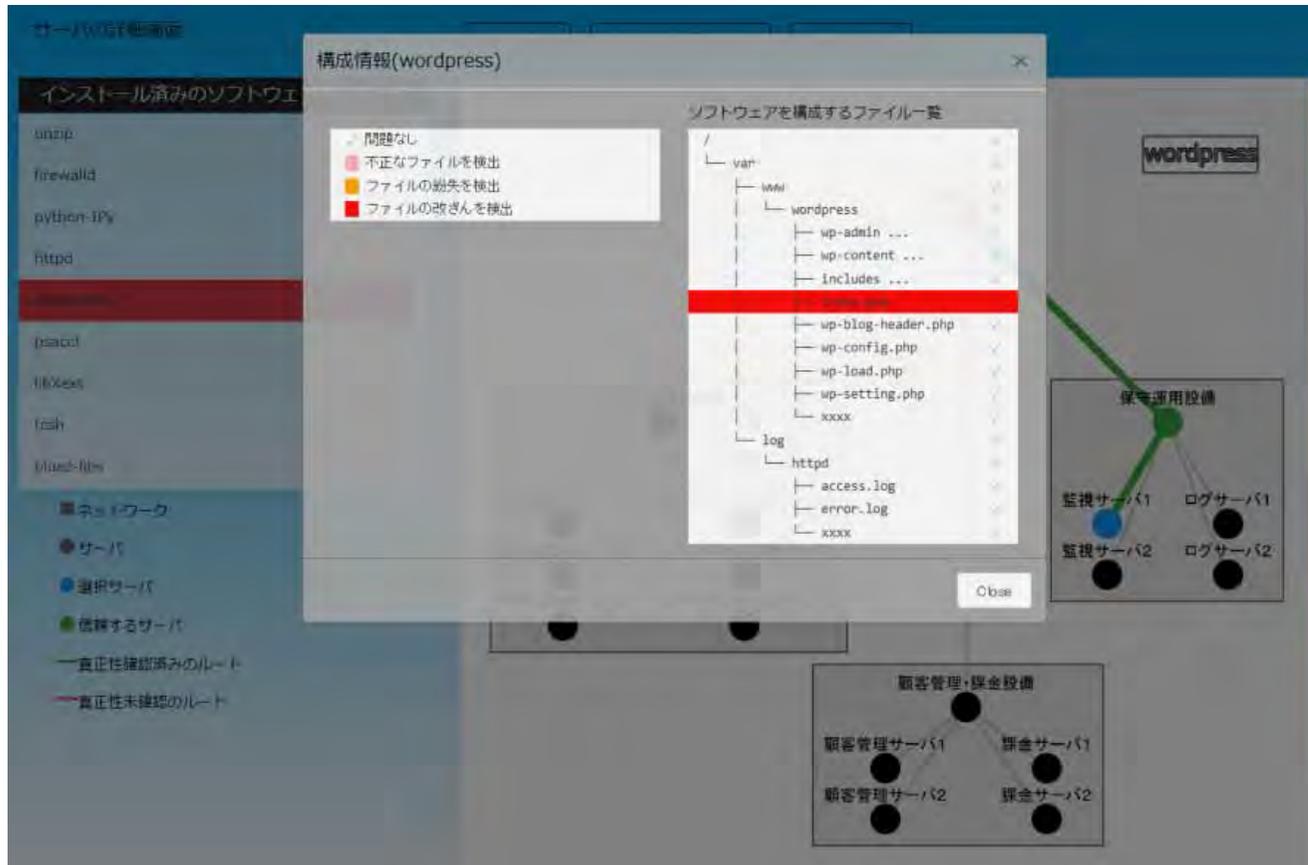
保守ベンダ

原本管理センター

攻撃による影響の伝播を速やかに阻止

# 大規模システムの真贋判定 (デモ画面より)

## 【システム変更箇所の確認画面】



オペレーションセンタ

監視センタ

保守運用設備

監視  
サーバ1

顧客管理・課金設備

# 新旧機器混在下のセキュリティ耐性を強化

未知の脅威の検知に繋がる分析・学習・検知のアルゴリズムを検証  
新旧機器が混在するシステムへの導入方式を確認

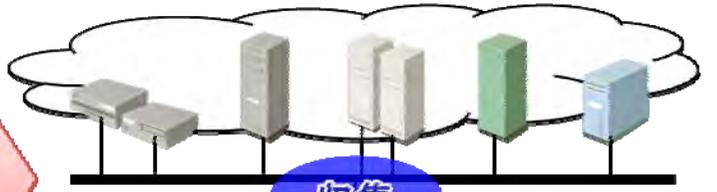
システムの  
安全稼働を守る

サイバー攻撃



既知/未知

新旧機器が混在するシステム



収集

通知



警報処理

SIPa2③

分析

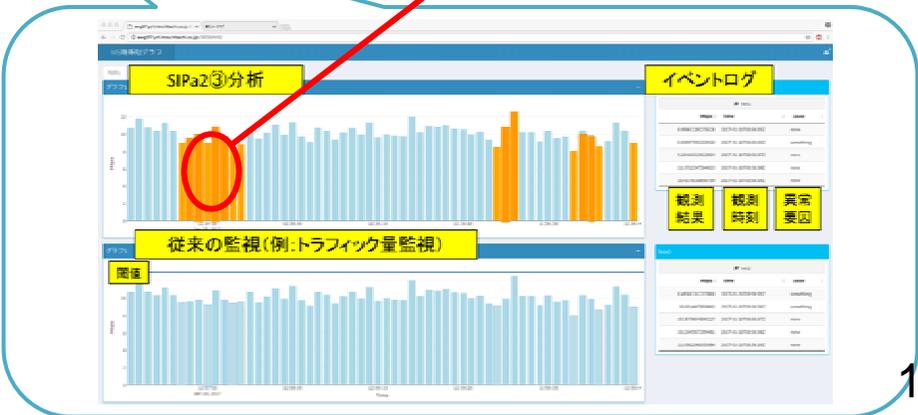
学習

検知

多角的な分析・学習



微細な変化の検知例

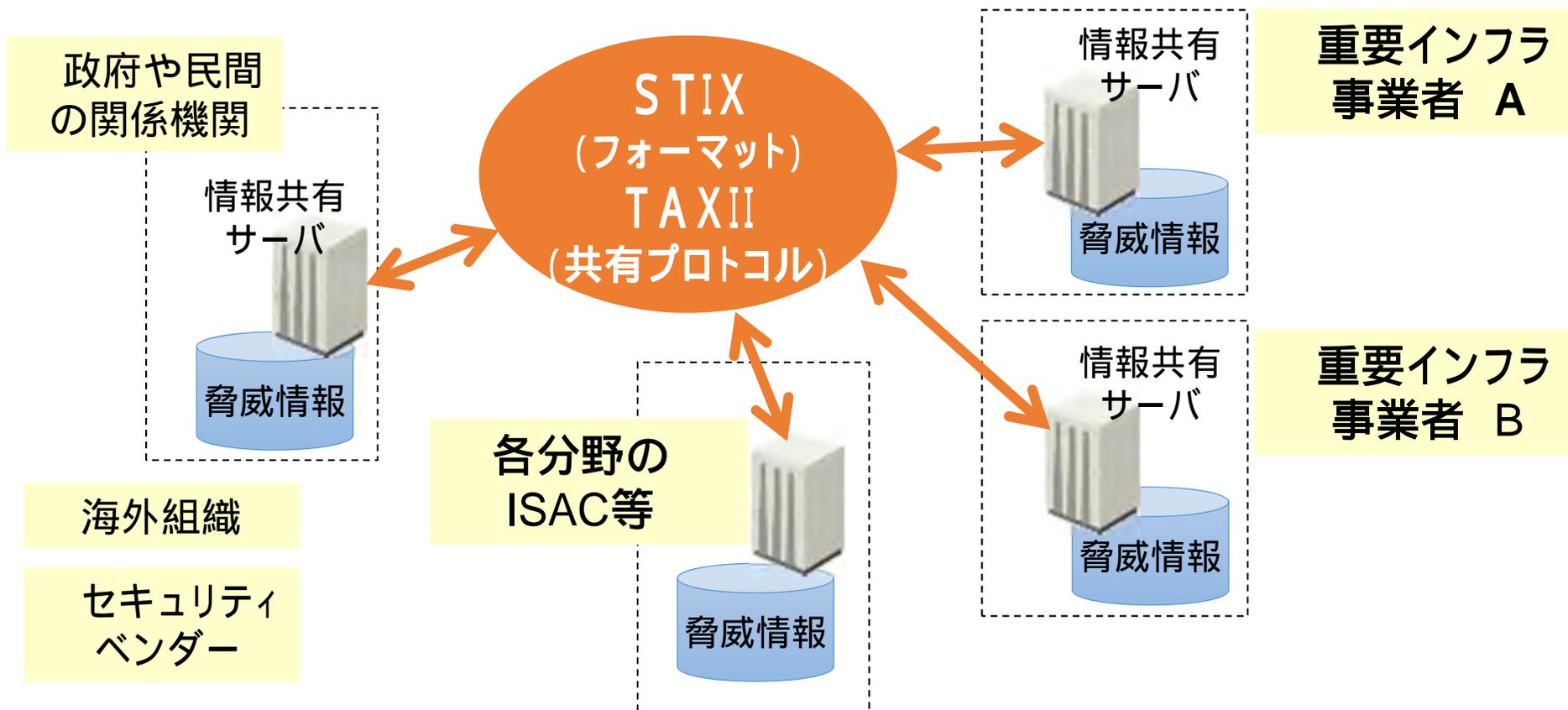


# 組織力強化と仕組みづくり

日立製作所・慶応大・名工大 他

# 情報共有システムのプロトタイプが完了

国際標準化が進む「STIX/TAXII」を活用し、脅威情報、脆弱性情報、対策状況情報の共有と知識化



# 重要インフラの**現場力**を強化する人材育成



# IoTシステムの普及拡大に 先行したセキュリティ対策

ECSEC・ルネサス・パナソニック・三菱電機・  
NTT 他

# 多様なIoT機器へのサイバー攻撃を検知

多種多様なIoT機器の接続を自動検出

未知を含むIoTシステムの動作監視・解析

膨大なIoT機器により構成されたIoTシステムに対応

セキュリティ  
監視センタ



Deep Learning

分析/分類  
サーバ

通信ネットワーク

統計化処理

IoT-GW

IoT-GW

IoT-GW

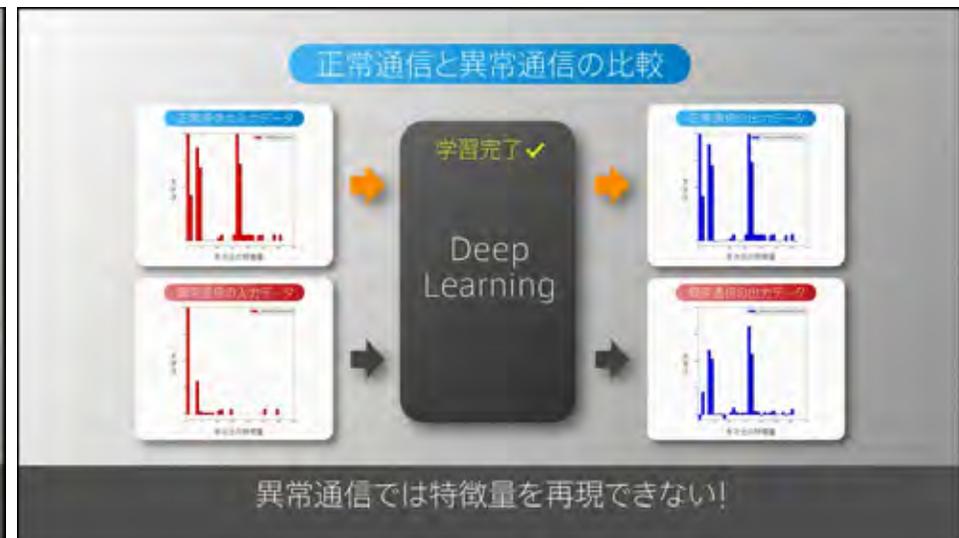
IoT-GW

IoT-GW

IoT機器

# 多様なIoT機器へのサイバー攻撃を検知

- 未知なものを含む多様なIoT機器に対応したIoTシステムの動作監視・解析



# 多様なIoT機器へのサイバー攻撃を検知

## (1) システム監視 (2) 異常の検知 (3) 異常原因の分析

IoTセキュリティ監視システム Login: op9233

IoTセキュリティ監視システム Login: op9233

IoTセキュリティ監視システム Login: op92

### IoT機器情報

機器名	水位計 RS008A (河川・ダム監視)
メーカー	OS機器
IPアドレス	10.10.5.2
MACアドレス	87:43:AE:29:11:44
新規接続日時	2017/4/22 14:10:01

### 検知数の推移グラフ

年月日	検知数
01/24	1

### 異常原因の分析

最新検知情報	検知ID : SD17-7-0000021 検知日時 : 2017/05/24 11:05:14
監視状態	劣化事象候補1 : スキャン通信_Incoming (確度:97.7%) 劣化事象候補2 : データのダウンロード通信_Incoming (確度:56.1%) 劣化事象候補3 : C&C通信 (確度:41.3%)

nutrigger

# Society5.0に向けて

# Society5.0の実現に向けて：**社会実装**

2015年

2016年

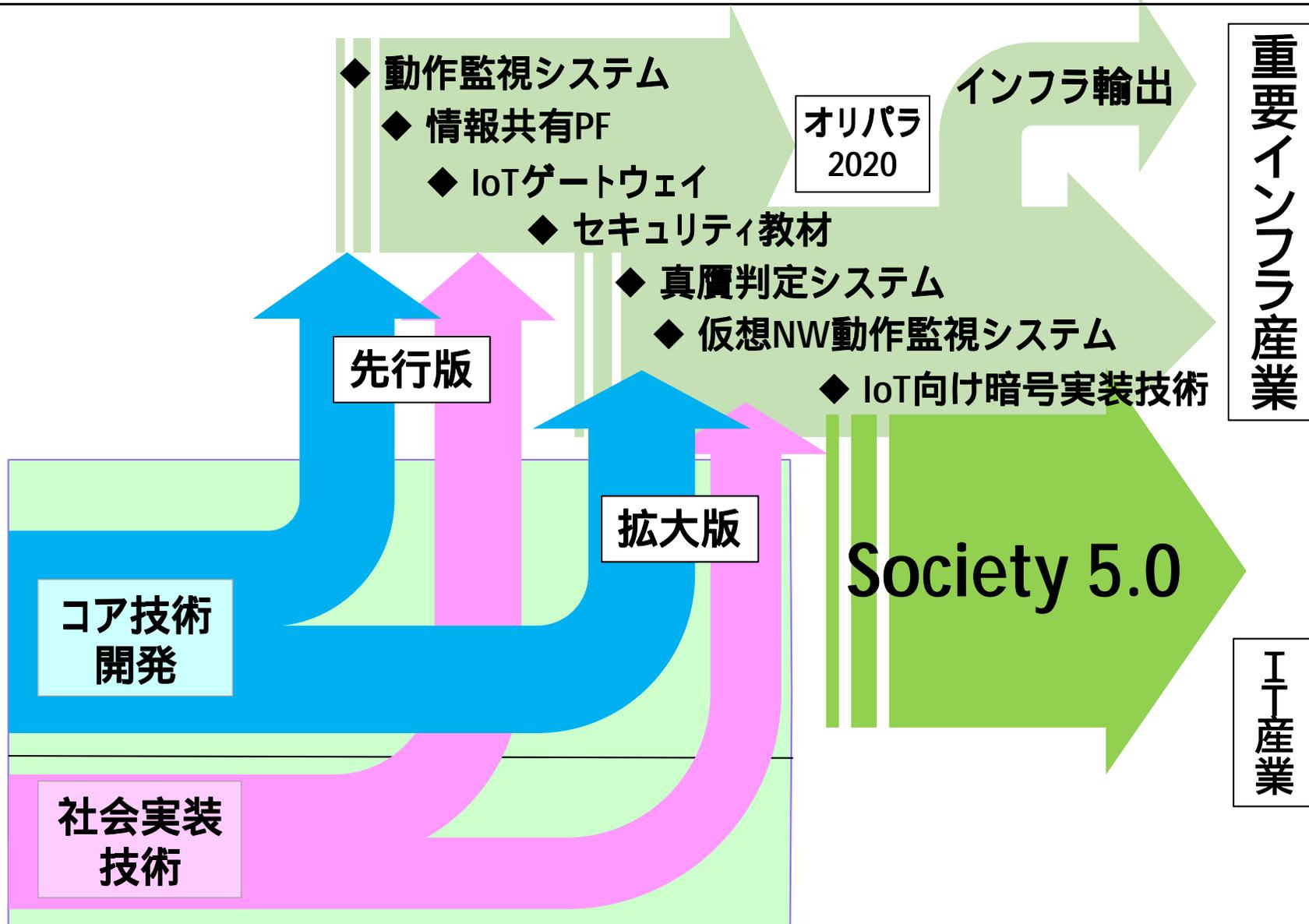
**2017年**

2018年

2019年

2020年～

2030年～



地理系  
環境系  
セキュリティ  
の3データベース

今後の取組み強化が必要

セキュリティ情報  
(コンテンツ)

SIPサイバーの取組み

セキュアな  
クラウド基盤

ダイナミックマップ(DM)等を  
支えるクラウドシステムの  
セキュリティ強化策

SIPサイバーの取組み

情報共有  
プラットフォーム

国際標準化が進む「STIX/TAXII」  
を活用し、脅威情報、脆弱性情報、  
対策状況情報の共有と知識化 20

## 一般公開日プログラム 2017年10月13日(金) ベルサール神田 ホール(2F) <http://www.nedo.go.jp/events/>

10:00 ~	開会の辞 開催挨拶	内閣府 大臣官房審議官 黒田 亮 PD 後藤 厚宏
10:10 ~	招待講演	「2020年に向けた、東京電力グループのサイバーセキュリティ に対する取組み」 東京電力ホールディングス株式会社 常務執行役 関 知道
10:35 ~	招待講演	「グローバル動向と日本への期待」 NTTヘッド・サイバーセキュリティインテグレーション 横浜 信一
11:00 ~	プログラム概要紹介・ライトニングトーク 研究成果、ポスターの見どころ 各テーマリーダー	
~ 15:00	ポスターセッション・デモンストレーション・展示 <ul style="list-style-type: none"> <li>• 制御ネットワークシステムのセキュリティ強化</li> <li>• IoTシステムの普及拡大に先行したセキュリティ対策技術</li> <li>• 重要インフラのセキュリティを確保する組織力強化と仕組みづくり</li> <li>• SIP自動走行システムとの課題間連携 他</li> </ul>	



SIPサイバーセキュリティ シンポジウム  
<http://www.nedo.go.jp/events/>